

令和2年台風第10号による被害状況等について（第13報）

1 厚生労働省における対応

- (1) 9/3 11:30 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 9/6 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 9/6 17:00 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催

2 医療関係

(1) 医療関係全般

9月3日

各都道府県に対し、台風の影響による医療施設等の被害情報について EMIS（広域災害・救急医療情報システム）等を通じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼。

9月5日

また、台風被害が予想される関係各県（徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）に対し、「台風第10号に係る早急な避難について」（令和2年9月5日付け事務連絡）に基づき、河川流域にある医療機関等の早急な避難について適切な対応がとられるよう依頼。

(2) 台風第10号に係る EMIS の運用状況（9月14日12時00分）

9月2日 熊本県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月10日 通常モードに切り替え。

9月4日 広島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月7日 通常モードに切り替え。

宮崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月7日 災害モードに切り替え。

⇒9月7日 警戒モードに切り替え。

⇒9月8日 通常モードに切り替え。

鹿児島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月7日 災害モードに切り替え。
 ⇒9月9日 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月11日 通常モードに切り替え。
 沖縄県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月10日 通常モードに切り替え。
 9月5日 愛媛県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 通常モードに切り替え。
 高知県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 長崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 災害モードに切り替え。
 ⇒9月8日 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月9日 通常モードに切り替え。
 9月6日 山口県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 福岡県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 佐賀県 EMIS 警戒モードに切り替え
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 大分県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 通常モードに切り替え。

(3) 医療施設の被害状況 (9月14日12時00分)

・全ての医療機関について、停電・断水は解消済み。

	被災施設数		被害状況別内訳						備考
			浸水		停電		断水		
	延数	現在	延数	現在	延数	現在	延数	現在	
鹿児島県	20 ^{*3}	0	0	0	20 ^{*3}	0	0	0	
鹿児島医療圏	2	0	0	0	2	0	0	0	
奄美医療圏	5	0	0	0	5	0	0	0	
始良伊佐医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
肝属医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
出水医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
南薩医療圏	8 ^{*3}	0	0	0	8 ^{*3}	0	0	0	
熊本県	3	0	0	0	3	0	0	0	
天草医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
長崎県	17	0	0	0	16	0	1 ^{*1,2}	0 ^{*1,2}	
長崎医療圏	5	0	0	0	5	0	0	0	
佐世保県北 医療圏	9	0	0	0	8	0	1 ^{*1,2}	0 ^{*1,2}	
県南医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
佐賀県	1	0	0	0	1	0	0	0	

西部医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
大分県	2	0	0	0	2	0	0	0	
別杵速見医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
臼津医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
山口県	4	0	0	0	4	0	0	0	
宇部小野田医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
山口防府医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
合計	47 ^{*3}	0	0	0	46 ^{*3}	0	1	0	

※上表は、EMIS で被害報告があった病院及び有床診療所についてとりまとめ、一部、県から得た情報で補完したものの。

※鹿児島県には、9医療圏があり、上記6医療圏以外の3医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※熊本県には、11医療圏があり、上記1医療圏以外の10医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※長崎県には、8医療圏があり、上記3医療圏以外の5医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※佐賀県には、5医療圏があり、上記1医療圏以外の4医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※大分県には、10医療圏があり、上記2医療圏以外の8医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※山口県には、8医療圏があり、上記2医療圏以外の6医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

* 1 : 誤入力であったことを確認 (9月7日10:00)

* 2 : 新たに断水している医療機関が判明 (9月8日18時00分長崎県庁の情報) → 9月9日解消確認

* 3 : 復旧済みの停電医療機関として報告 (9月10日12時00分)

(4) DMAT (災害派遣医療チーム) の活動状況 (9月14日12時00分)

活動中 DMAT 隊総数 0

○活動を行っている場所 : 合計県0県

<各地から派遣されているDMATの主な活動>

	活動中のDMAT 隊総数	内訳			
		本部活動※	病院支援	移動中	その他
合計	0	0	0	0	0

※ 本部活動とは、都道府県調整本部の支援、被災医療機関の情報の収集、患者の搬送手段の確保の調整などであり、派遣後の現地での待機も含む。

(5) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売販売業関係

- ・業界団体等を通じて被害状況の確認を依頼している（9/3）。
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

<在宅医療関係>

- ・在宅人工呼吸器・在宅酸素濃縮器等の製造販売業者12社に対して、患者の安否確認状況、製造施設等の被害状況等についての情報提供を依頼（9/3）。
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める（9/7）。

(6) 在宅酸素療法患者への対応について

- ・一般社団法人日本産業・医療ガス協会に対し、台風第10号に十分に警戒し、停電等に備えるよう在宅酸素保守点検事業者等の会員への周知を依頼（9/3）。
- ・大手3事業者に対し患者の安否状況等の確認を行い、必要なすべての患者に対して確認が終了している旨報告を受けている（9/9）。

(7) 在宅人工呼吸療法患者への対応について

- ・山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県に対し、在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院における在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性等に関する情報収集を行うよう要請した。（9/7）
- ・山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県からは、在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性のある医療機関に関する情報は報告されなかった。（9/9）

3 生活衛生・食品安全関係

- ・現時点で復旧済み

県・市町村 ・事業者名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【愛媛県】 <small>あいなんちょう</small> 愛南町	114	0	9/7	・停電による断水（復旧済み）

【長崎県】 はさみちよう 波佐見町	7	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
ひらど 平戸市	50	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
くろしまほんとう こうのうら 黒島本島・神浦 ちく たいらちく 地区・平地区3 簡易水道 （佐世保市）	830	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
ながさき 長崎市	70	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
ひがしそのぎちよう 東彼杵町	4	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
まつうら 松浦市	1,000	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
さいかい 西海市	1,489	0	9/8～10	・ 停電に伴う配水池の水位低下による断水（復旧済み）
【熊本県】 あまくさ 天草市	48	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
【宮崎県】 さいと 西都市	69	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
みやこのじよう 都城市	23	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
たかちほちよう 高千穂町	80	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
しもかわち かの 下河内・上野・ のかたの 野方野3簡易水 道（高千穂町）	515	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
【鹿児島県】 しもこしきま 下甕島簡易水道 （薩摩川内市）	286	0	9/7～8	・ 道路崩落に伴う配水管破損による断水（復旧済み）
ゆうすいちよう 湧水町	2	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
南さつま市	48	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
合計	4,635	0		

4 社会福祉施設等関係

- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、被害状況の確認と速やかな情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、台風接近前の早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼（9/3）。
- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、洪水等の浸水想定区域内又は土砂災害警戒区域内等、災害時に危険な場所に所在する社会福祉施設等については、防災部局と連携し、避難情報発令（警戒レベル3）時に、各自治体から個別に連絡することの徹底等により早期の避難を促すことなどを再度周知（9/4）。
- 九州地方等の各県・指定都市・中核市に対し、河川流域に所在する社会福祉施設等の早急に避難を行うよう連絡（9/5）。

(1) 高齢者関係施設の被害状況

長崎県で19カ所、宮崎県で5カ所、鹿児島県で30カ所、停電があったが全て解消済み。また、長崎県で10カ所、鹿児島県で5カ所、断水があったが、全て解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

長崎県で17カ所、熊本県で1カ所、鹿児島県で11カ所、停電があったが、全て解消済み。また、鹿児島県で1カ所断水があったが、解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

鹿児島県で5カ所、長崎県で2カ所、停電があったが、全て解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

5 保健・衛生関係

(1) 人工透析

各都道府県に対し、台風の接近に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼（9/4）。

現在停電している医療機関では、周辺医療機関に透析医療を依頼するな

どにより対応出来ていることを確認した（9/8）。

停電していた医療機関について、電力が復旧し、通常の透析体制が確保できていることを確認した。（9/10）

引き続き情報収集に努める。

(2) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（9/3）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（9/3）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) DHEAT について

各都道府県・指定都市に対し、DHEAT 派遣に関する調整の依頼が夜間・休日となった場合の厚生労働省の連絡先を示し、連絡体制の確保を要請（9/3）。

(4) 被災者の健康管理

- 各都道府県・保健所設置市・特別区に対し、保健師等の派遣に関する調整の依頼が夜間・休日となった場合の厚生労働省の連絡先を示し、連絡体制の確保を要請（9/3）。
- 長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県に対し、保健活動に関する状況の確認と連絡体制の確保を要請（9/7）。
- 都道府県、保健所設置市、特別区に、被災地で保健師などが行う保健活動に活用するため、以下の事務連絡を送付し、被災者への対応を要請。引き続き情報収集に努める。
 - ・「「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - ・「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - ・「被災地における熱中症予防について」（令和2年9月7日付け健康局健康課地域保健室事務連絡）
 - ・「管轄避難所等情報の記録様式について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - ・「停電時における熱中症予防について（周知依頼）」（令和2年9月8日

付け健康局健康課地域保健室事務連絡)

(5) その他

- ・保健衛生施設等の被害状況
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

6 薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係

(1) 薬局、薬剤師

- ・各都道府県等に対し、台風第10号による大雨に伴う薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った。(9/3)
- ・現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
福岡県	築上郡築上町 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	築上郡苅田町 2 件	建物損壊 2 件 (営業可 2 件)
福岡県	北九州市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	福岡市 1 件	停電 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	大野城市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	三潨郡大木町 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	久留米市 3 件	建物損壊 3 件 (営業可 3 件)
長崎県	長崎市 6 件	建物損壊 5 件、停電 1 件 (営業可 6 件)
長崎県	大村市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
長崎県	平戸市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
長崎県	南島原市 1 件	停電 1 件 (営業可 1 件)

(2) 輸血用血液製剤関係

- ・日本赤十字社に対し、台風第10号の接近についての注意喚起とともに、被害情報等の収集と共有を行うよう依頼した。(9/3)
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) 毒物劇物関係

- ・各都道府県等に対し、台風第10号による大雨に伴う毒物劇物関係の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った。(9/3)
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

7 障害福祉関係

- 台風第10号により停電の被害を受けた障害者等への対応として、相談支援

専門員等による停電地域の巡回や見守り支援について適切な措置を講ずるよう都道府県等へ要請（9/8）

8 介護保険関係

- 台風第10号により停電の被害を受けた要介護高齢者等への対応として、介護支援専門員等による停電地域の巡回や見守り支援について適切な措置を講ずるよう都道府県等へ要請（9/8）

9 労働関係

(1) 労働災害発生状況

- ・ 台風により被害を受けた個人住宅屋根の修復作業中、作業員が屋根から墜落し死亡（福岡県、9/8）。管轄の福岡中央労働基準監督署が災害調査を実施。

10 厚生局及び労働局の状況等

(1) 厚生局

- ・ 現時点で人的・物的被害無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 労働局

- ・ 9月7日（月）については、島根労働局、松江労働基準監督署、出雲労働基準監督署、ハローワーク松江、ハローワーク安来及びハローワーク出雲については午後から開庁。それ以外の島根労働局管内の労働基準監督署及びハローワークのほか、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島各労働局及び管内の全労働基準監督署並びに全ハローワークは終日閉庁。
9月8日（火）については、全労働局及び管内の全労働基準監督署並びに全ハローワークを開庁。
- ・ 現時点で人的被害無し。
- ・ 物的被害については、多久市ふるさとハローワーク（佐賀労働局）及びハローワーク西海（長崎労働局）において停電が発生し、前者ではシステムの使用不可、後者では庁舎電源・システム・電話が使用不可となっていたが、9月8日（火）に復旧済み。
- ・ 引き続き情報収集に努める。

以上

令和2年台風第10号による被害状況等について（第13報）

1 厚生労働省における対応

- (1) 9/3 11:30 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 9/6 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 9/6 17:00 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催

2 医療関係

(1) 医療関係全般

9月3日

各都道府県に対し、台風の影響による医療施設等の被害情報について EMIS（広域災害・救急医療情報システム）等を通じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼。

9月5日

また、台風被害が予想される関係各県（徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）に対し、「台風第10号に係る早急な避難について」（令和2年9月5日付け事務連絡）に基づき、河川流域にある医療機関等の早急な避難について適切な対応がとられるよう依頼。

(2) 台風第10号に係る EMIS の運用状況（9月14日12時00分）

- 9月2日 熊本県 EMIS 警戒モードに切り替え。
⇒9月10日 通常モードに切り替え。
- 9月4日 広島県 EMIS 警戒モードに切り替え。
⇒9月7日 通常モードに切り替え。
- 宮崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。
⇒9月7日 災害モードに切り替え。
⇒9月7日 警戒モードに切り替え。
⇒9月8日 通常モードに切り替え。
- 鹿児島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月7日 災害モードに切り替え。
 ⇒9月9日 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月11日 通常モードに切り替え。
 沖縄県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月10日 通常モードに切り替え。
 9月5日 愛媛県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 通常モードに切り替え。
 高知県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 長崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 災害モードに切り替え。
 ⇒9月8日 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月9日 通常モードに切り替え。
 9月6日 山口県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 福岡県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 佐賀県 EMIS 警戒モードに切り替え
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 大分県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 通常モードに切り替え。

(3) 医療施設の被害状況 (9月14日12時00分)

・全ての医療機関について、停電・断水は解消済み。

	被災施設数		被害状況別内訳						備考
			浸水		停電		断水		
	延数	現在	延数	現在	延数	現在	延数	現在	
鹿児島県	20 ^{*3}	0	0	0	20 ^{*3}	0	0	0	
鹿児島医療圏	2	0	0	0	2	0	0	0	
奄美医療圏	5	0	0	0	5	0	0	0	
始良伊佐医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
肝属医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
出水医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
南薩医療圏	8 ^{*3}	0	0	0	8 ^{*3}	0	0	0	
熊本県	3	0	0	0	3	0	0	0	
天草医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
長崎県	17	0	0	0	16	0	1 ^{*1,2}	0 ^{*1,2}	
長崎医療圏	5	0	0	0	5	0	0	0	
佐世保県北 医療圏	9	0	0	0	8	0	1 ^{*1,2}	0 ^{*1,2}	
県南医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
佐賀県	1	0	0	0	1	0	0	0	

西部医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
大分県	2	0	0	0	2	0	0	0	
別杵速見医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
臼津医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
山口県	4	0	0	0	4	0	0	0	
宇部小野田医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
山口防府医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
合計	47*3	0	0	0	46*3	0	1	0	

※上表は、EMIS で被害報告があった病院及び有床診療所についてとりまとめ、一部、県から得た情報で補完したものの。

※鹿児島県には、9医療圏があり、上記6医療圏以外の3医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※熊本県には、11医療圏があり、上記1医療圏以外の10医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※長崎県には、8医療圏があり、上記3医療圏以外の5医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※佐賀県には、5医療圏があり、上記1医療圏以外の4医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※大分県には、10医療圏があり、上記2医療圏以外の8医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※山口県には、8医療圏があり、上記2医療圏以外の6医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

* 1 : 誤入力であったことを確認 (9月7日10:00)

* 2 : 新たに断水している医療機関が判明 (9月8日18時00分長崎県庁の情報) → 9月9日解消確認

* 3 : 復旧済みの停電医療機関として報告 (9月10日12時00分)

(4) DMAT (災害派遣医療チーム) の活動状況 (9月14日12時00分)

活動中 DMAT 隊総数 0

○活動を行っている場所 : 合計県0県

<各地から派遣されているDMATの主な活動>

	活動中のDMAT 隊総数	内訳			
		本部活動*	病院支援	移動中	その他
合計	0	0	0	0	0

※ 本部活動とは、都道府県調整本部の支援、被災医療機関の情報の収集、患者の搬送手段の確保の調整などであり、派遣後の現地での待機も含む。

(5) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売販売業関係

- ・業界団体等を通じて被害状況の確認を依頼している（9/3）。
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

<在宅医療関係>

- ・在宅人工呼吸器・在宅酸素濃縮器等の製造販売業者12社に対して、患者の安否確認状況、製造施設等の被害状況等についての情報提供を依頼（9/3）。
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める（9/7）。

(6) 在宅酸素療法患者への対応について

- ・一般社団法人日本産業・医療ガス協会に対し、台風第10号に十分に警戒し、停電等に備えるよう在宅酸素保守点検事業者等の会員への周知を依頼（9/3）。
- ・大手3事業者に対し患者の安否状況等の確認を行い、必要なすべての患者に対して確認が終了している旨報告を受けている（9/9）。

(7) 在宅人工呼吸療法患者への対応について

- ・山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県に対し、在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院における在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性等に関する情報収集を行うよう要請した。（9/7）
- ・山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県からは、在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性のある医療機関に関する情報は報告されなかった。（9/9）

3 生活衛生・食品安全関係

- ・現時点で復旧済み

県・市町村 ・事業者名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【愛媛県】 <small>あいなんちょう</small> 愛南町	114	0	9/7	・停電による断水（復旧済み）

【長崎県】 はさみちよう 波佐見町	7	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
ひらど 平戸市	50	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
くろしまほんとう こうのうら 黒島本島・神浦 ちく たいらちく 地区・平地区3 簡易水道 （佐世保市）	830	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
ながさき 長崎市	70	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
ひがしそぎちよう 東彼杵町	4	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
まつうら 松浦市	1,000	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
さいかい 西海市	1,489	0	9/8～10	・ 停電に伴う配水池の水位低下による断水（復旧済み）
【熊本県】 あまくさ 天草市	48	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
【宮崎県】 さいと 西都市	69	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
みやこのじよう 都城市	23	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
たかちほちよう 高千穂町	80	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
しもかわち かの 下河内・上野・ のかたの 野方野3簡易水 道（高千穂町）	515	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
【鹿児島県】 しもこしきま 下甕島簡易水道 （薩摩川内市）	286	0	9/7～8	・ 道路崩落に伴う配水管破損による断水（復旧済み）
ゆうすいちよう 湧水町	2	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
南さつま市	48	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
合計	4,635	0		

4 社会福祉施設等関係

- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、被害状況の確認と速やかな情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、台風接近前の早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼（9/3）。
- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、洪水等の浸水想定区域内又は土砂災害警戒区域内等、災害時に危険な場所に所在する社会福祉施設等については、防災部局と連携し、避難情報発令（警戒レベル3）時に、各自治体から個別に連絡することの徹底等により早期の避難を促すことなどを再度周知（9/4）。
- 九州地方等の各県・指定都市・中核市に対し、河川流域に所在する社会福祉施設等の早急に避難を行うよう連絡（9/5）。

(1) 高齢者関係施設の被害状況

長崎県で19カ所、宮崎県で5カ所、鹿児島県で30カ所、停電があったが全て解消済み。また、長崎県で10カ所、鹿児島県で5カ所、断水があったが、全て解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

長崎県で17カ所、熊本県で1カ所、鹿児島県で11カ所、停電があったが、全て解消済み。また、鹿児島県で1カ所断水があったが、解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

鹿児島県で5カ所、長崎県で2カ所、停電があったが、全て解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

5 保健・衛生関係

(1) 人工透析

各都道府県に対し、台風の接近に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼（9/4）。

現在停電している医療機関では、周辺医療機関に透析医療を依頼するな

どにより対応出来ていることを確認した（9/8）。

停電していた医療機関について、電力が復旧し、通常の透析体制が確保できていることを確認した。（9/10）

引き続き情報収集に努める。

(2) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（9/3）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（9/3）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) DHEAT について

各都道府県・指定都市に対し、DHEAT 派遣に関する調整の依頼が夜間・休日となった場合の厚生労働省の連絡先を示し、連絡体制の確保を要請（9/3）。

(4) 被災者の健康管理

- 各都道府県・保健所設置市・特別区に対し、保健師等の派遣に関する調整の依頼が夜間・休日となった場合の厚生労働省の連絡先を示し、連絡体制の確保を要請（9/3）。
- 長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県に対し、保健活動に関する状況の確認と連絡体制の確保を要請（9/7）。
- 都道府県、保健所設置市、特別区に、被災地で保健師などが行う保健活動に活用するため、以下の事務連絡を送付し、被災者への対応を要請。引き続き情報収集に努める。
 - ・「「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - ・「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - ・「被災地における熱中症予防について」（令和2年9月7日付け健康局健康課地域保健室事務連絡）
 - ・「管轄避難所等情報の記録様式について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）
 - ・「停電時における熱中症予防について（周知依頼）」（令和2年9月8日

付け健康局健康課地域保健室事務連絡)

(5) その他

- ・保健衛生施設等の被害状況
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

6 薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係

(1) 薬局、薬剤師

- ・各都道府県等に対し、台風第10号による大雨に伴う薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った。(9/3)
- ・現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
福岡県	築上郡築上町 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	築上郡苅田町 2 件	建物損壊 2 件 (営業可 2 件)
福岡県	北九州市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	福岡市 1 件	停電 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	大野城市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	三潴郡大木町 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	久留米市 3 件	建物損壊 3 件 (営業可 3 件)
長崎県	長崎市 6 件	建物損壊 5 件、停電 1 件 (営業可 6 件)
長崎県	大村市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
長崎県	平戸市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
長崎県	南島原市 1 件	停電 1 件 (営業可 1 件)

(2) 輸血用血液製剤関係

- ・日本赤十字社に対し、台風第10号の接近についての注意喚起とともに、被害情報等の収集と共有を行うよう依頼した。(9/3)
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) 毒物劇物関係

- ・各都道府県等に対し、台風第10号による大雨に伴う毒物劇物関係の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った。(9/3)
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

7 障害福祉関係

- 台風第10号により停電の被害を受けた障害者等への対応として、相談支援

専門員等による停電地域の巡回や見守り支援について適切な措置を講ずるよう都道府県等へ要請（9/8）

8 介護保険関係

- 台風第10号により停電の被害を受けた要介護高齢者等への対応として、介護支援専門員等による停電地域の巡回や見守り支援について適切な措置を講ずるよう都道府県等へ要請（9/8）

9 労働関係

(1) 労働災害発生状況

- ・ 台風により被害を受けた個人住宅屋根の修復作業中、作業員が屋根から墜落し死亡（福岡県、9/8）。管轄の福岡中央労働基準監督署が災害調査を実施。

10 厚生局及び労働局の状況等

(1) 厚生局

- ・ 現時点で人的・物的被害無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 労働局

- ・ 9月7日（月）については、島根労働局、松江労働基準監督署、出雲労働基準監督署、ハローワーク松江、ハローワーク安来及びハローワーク出雲については午後から開庁。それ以外の島根労働局管内の労働基準監督署及びハローワークのほか、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島各労働局及び管内の全労働基準監督署並びに全ハローワークは終日閉庁。
9月8日（火）については、全労働局及び管内の全労働基準監督署並びに全ハローワークを開庁。
- ・ 現時点で人的被害無し。
- ・ 物的被害については、多久市ふるさとハローワーク（佐賀労働局）及びハローワーク西海（長崎労働局）において停電が発生し、前者ではシステムの使用不可、後者では庁舎電源・システム・電話が使用不可となっていたが、9月8日（火）に復旧済み。
- ・ 引き続き情報収集に努める。

以上

令和2年台風第10号による被害状況等について（第13報）

1 厚生労働省における対応

- (1) 9/3 11:30 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 9/6 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 9/6 17:00 第1回厚生労働省災害対策本部会議開催

2 医療関係

(1) 医療関係全般

9月3日

各都道府県に対し、台風の影響による医療施設等の被害情報について EMIS（広域災害・救急医療情報システム）等を通じた情報収集、情報提供を依頼。また、都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼。

9月5日

また、台風被害が予想される関係各県（徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）に対し、「台風第10号に係る早急な避難について」（令和2年9月5日付け事務連絡）に基づき、河川流域にある医療機関等の早急な避難について適切な対応がとられるよう依頼。

(2) 台風第10号に係る EMIS の運用状況（9月14日12時00分）

9月2日 熊本県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月10日 通常モードに切り替え。

9月4日 広島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月7日 通常モードに切り替え。

宮崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。

⇒9月7日 災害モードに切り替え。

⇒9月7日 警戒モードに切り替え。

⇒9月8日 通常モードに切り替え。

鹿児島県 EMIS 警戒モードに切り替え。

- ⇒9月7日 災害モードに切り替え。
 ⇒9月9日 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月11日 通常モードに切り替え。
 沖縄県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月10日 通常モードに切り替え。
 9月5日 愛媛県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 通常モードに切り替え。
 高知県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 長崎県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 災害モードに切り替え。
 ⇒9月8日 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月9日 通常モードに切り替え。
 9月6日 山口県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 福岡県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 佐賀県 EMIS 警戒モードに切り替え
 ⇒9月8日 通常モードに切り替え。
 大分県 EMIS 警戒モードに切り替え。
 ⇒9月7日 通常モードに切り替え。

(3) 医療施設の被害状況 (9月14日12時00分)

・全ての医療機関について、停電・断水は解消済み。

	被災施設数		被害状況別内訳						備考
			浸水		停電		断水		
	延数	現在	延数	現在	延数	現在	延数	現在	
鹿児島県	20 ^{*3}	0	0	0	20 ^{*3}	0	0	0	
鹿児島医療圏	2	0	0	0	2	0	0	0	
奄美医療圏	5	0	0	0	5	0	0	0	
始良伊佐医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
肝属医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
出水医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
南薩医療圏	8 ^{*3}	0	0	0	8 ^{*3}	0	0	0	
熊本県	3	0	0	0	3	0	0	0	
天草医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
長崎県	17	0	0	0	16	0	1 ^{*1,2}	0 ^{*1,2}	
長崎医療圏	5	0	0	0	5	0	0	0	
佐世保県北 医療圏	9	0	0	0	8	0	1 ^{*1,2}	0 ^{*1,2}	
県南医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
佐賀県	1	0	0	0	1	0	0	0	

西部医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
大分県	2	0	0	0	2	0	0	0	
別杵速見医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
臼津医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
山口県	4	0	0	0	4	0	0	0	
宇部小野田医療圏	1	0	0	0	1	0	0	0	
山口防府医療圏	3	0	0	0	3	0	0	0	
合計	47 ^{*3}	0	0	0	46 ^{*3}	0	1	0	

※上表は、EMIS で被害報告があった病院及び有床診療所についてとりまとめ、一部、県から得た情報で補完したものの。

※鹿児島県には、9医療圏があり、上記6医療圏以外の3医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※熊本県には、11医療圏があり、上記1医療圏以外の10医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※長崎県には、8医療圏があり、上記3医療圏以外の5医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※佐賀県には、5医療圏があり、上記1医療圏以外の4医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※大分県には、10医療圏があり、上記2医療圏以外の8医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

※山口県には、8医療圏があり、上記2医療圏以外の6医療圏からはEMISで継続した被害報告無し。

* 1 : 誤入力であったことを確認 (9月7日10:00)

* 2 : 新たに断水している医療機関が判明 (9月8日18時00分長崎県庁の情報) → 9月9日解消確認

* 3 : 復旧済みの停電医療機関として報告 (9月10日12時00分)

(4) DMAT (災害派遣医療チーム) の活動状況 (9月14日12時00分)

活動中 DMAT 隊総数 0

○活動を行っている場所 : 合計県0県

<各地から派遣されているDMATの主な活動>

	活動中のDMAT 隊総数	内訳			
		本部活動※	病院支援	移動中	その他
合計	0	0	0	0	0

※ 本部活動とは、都道府県調整本部の支援、被災医療機関の情報の収集、患者の搬送手段の確保の調整などであり、派遣後の現地での待機も含む。

(5) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売販売業関係

- ・業界団体等を通じて被害状況の確認を依頼している（9/3）。
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

<在宅医療関係>

- ・在宅人工呼吸器・在宅酸素濃縮器等の製造販売業者12社に対して、患者の安否確認状況、製造施設等の被害状況等についての情報提供を依頼（9/3）。
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める（9/7）。

(6) 在宅酸素療法患者への対応について

- ・一般社団法人日本産業・医療ガス協会に対し、台風第10号に十分に警戒し、停電等に備えるよう在宅酸素保守点検事業者等の会員への周知を依頼（9/3）。
- ・大手3事業者に対し患者の安否状況等の確認を行い、必要なすべての患者に対して確認が終了している旨報告を受けている（9/9）。

(7) 在宅人工呼吸療法患者への対応について

- ・山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県に対し、在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院における在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性等に関する情報収集を行うよう要請した。（9/7）
- ・山口県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県からは、在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性のある医療機関に関する情報は報告されなかった。（9/9）

3 生活衛生・食品安全関係

- ・現時点で復旧済み

県・市町村 ・事業者名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【愛媛県】 <small>あいなんちょう</small> 愛南町	114	0	9/7	・停電による断水（復旧済み）

【長崎県】 はさみちよう 波佐見町	7	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
ひらど 平戸市	50	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
くろしまほんとう こうのうら 黒島本島・神浦 ちく たいらちく 地区・平地区3 簡易水道 （佐世保市）	830	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
ながさき 長崎市	70	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
ひがしそぎちよう 東彼杵町	4	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
まつうら 松浦市	1,000	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
さいかい 西海市	1,489	0	9/8～10	・ 停電に伴う配水池の水位低下による断水（復旧済み）
【熊本県】 あまくさ 天草市	48	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
【宮崎県】 さいと 西都市	69	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
みやこのじよう 都城市	23	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
たかちほちよう 高千穂町	80	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
しもかわち かの 下河内・上野・ のかたの 野方野3簡易水 道（高千穂町）	515	0	9/7	・ 停電による断水（復旧済み）
【鹿児島県】 しもこしきま 下甕島簡易水道 （薩摩川内市）	286	0	9/7～8	・ 道路崩落に伴う配水管破損による断水（復旧済み）
ゆうすいちよう 湧水町	2	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
南さつま市	48	0	9/7～8	・ 停電による断水（復旧済み）
合計	4,635	0		

4 社会福祉施設等関係

- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、被害状況の確認と速やかな情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、台風接近前の早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼（9/3）。
- 各都道府県・指定都市・中核市に対し、洪水等の浸水想定区域内又は土砂災害警戒区域内等、災害時に危険な場所に所在する社会福祉施設等については、防災部局と連携し、避難情報発令（警戒レベル3）時に、各自治体から個別に連絡することの徹底等により早期の避難を促すことなどを再度周知（9/4）。
- 九州地方等の各県・指定都市・中核市に対し、河川流域に所在する社会福祉施設等の早急に避難を行うよう連絡（9/5）。

(1) 高齢者関係施設の被害状況

長崎県で19カ所、宮崎県で5カ所、鹿児島県で30カ所、停電があったが全て解消済み。また、長崎県で10カ所、鹿児島県で5カ所、断水があったが、全て解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

長崎県で17カ所、熊本県で1カ所、鹿児島県で11カ所、停電があったが、全て解消済み。また、鹿児島県で1カ所断水があったが、解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

鹿児島県で5カ所、長崎県で2カ所、停電があったが、全て解消済み。

人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

5 保健・衛生関係

(1) 人工透析

各都道府県に対し、台風の接近に伴い、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼（9/4）。

現在停電している医療機関では、周辺医療機関に透析医療を依頼するな

どにより対応出来ていることを確認した（9/8）。

停電していた医療機関について、電力が復旧し、通常の透析体制が確保できていることを確認した。（9/10）

引き続き情報収集に努める。

(2) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請（9/3）。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼（9/3）。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) DHEAT について

各都道府県・指定都市に対し、DHEAT 派遣に関する調整の依頼が夜間・休日となった場合の厚生労働省の連絡先を示し、連絡体制の確保を要請（9/3）。

(4) 被災者の健康管理

○ 各都道府県・保健所設置市・特別区に対し、保健師等の派遣に関する調整の依頼が夜間・休日となった場合の厚生労働省の連絡先を示し、連絡体制の確保を要請（9/3）。

○ 長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県に対し、保健活動に関する状況の確認と連絡体制の確保を要請（9/7）。

○ 都道府県、保健所設置市、特別区に、被災地で保健師などが行う保健活動に活用するため、以下の事務連絡を送付し、被災者への対応を要請。引き続き情報収集に努める。

・「「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

・「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

・「被災地における熱中症予防について」（令和2年9月7日付け健康局健康課地域保健室事務連絡）

・「管轄避難所等情報の記録様式について」（令和2年9月7日付け健康局健康課保健指導室事務連絡）

・「停電時における熱中症予防について（周知依頼）」（令和2年9月8日

付け健康局健康課地域保健室事務連絡)

(5) その他

- ・保健衛生施設等の被害状況
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

6 薬局、薬剤師、輸血用血液製剤、毒物劇物関係

(1) 薬局、薬剤師

- ・各都道府県等に対し、台風第10号による大雨に伴う薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った。(9/3)
- ・現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
福岡県	築上郡築上町 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	築上郡苅田町 2 件	建物損壊 2 件 (営業可 2 件)
福岡県	北九州市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	福岡市 1 件	停電 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	大野城市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	三潞郡大木町 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
福岡県	久留米市 3 件	建物損壊 3 件 (営業可 3 件)
長崎県	長崎市 6 件	建物損壊 5 件、停電 1 件 (営業可 6 件)
長崎県	大村市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
長崎県	平戸市 1 件	建物損壊 1 件 (営業可 1 件)
長崎県	南島原市 1 件	停電 1 件 (営業可 1 件)

(2) 輸血用血液製剤関係

- ・日本赤十字社に対し、台風第10号の接近についての注意喚起とともに、被害情報等の収集と共有を行うよう依頼した。(9/3)
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) 毒物劇物関係

- ・各都道府県等に対し、台風第10号による大雨に伴う毒物劇物関係の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った。(9/3)
- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

7 障害福祉関係

- 台風第10号により停電の被害を受けた障害者等への対応として、相談支援

専門員等による停電地域の巡回や見守り支援について適切な措置を講ずるよう都道府県等へ要請（9/8）

8 介護保険関係

- 台風第10号により停電の被害を受けた要介護高齢者等への対応として、介護支援専門員等による停電地域の巡回や見守り支援について適切な措置を講ずるよう都道府県等へ要請（9/8）

9 労働関係

(1) 労働災害発生状況

- ・ 台風により被害を受けた個人住宅屋根の修復作業中、作業員が屋根から墜落し死亡（福岡県、9/8）。管轄の福岡中央労働基準監督署が災害調査を実施。

10 厚生局及び労働局の状況等

(1) 厚生局

- ・ 現時点で人的・物的被害無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 労働局

- ・ 9月7日（月）については、島根労働局、松江労働基準監督署、出雲労働基準監督署、ハローワーク松江、ハローワーク安来及びハローワーク出雲については午後から開庁。それ以外の島根労働局管内の労働基準監督署及びハローワークのほか、山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島各労働局及び管内の全労働基準監督署並びに全ハローワークは終日閉庁。
9月8日（火）については、全労働局及び管内の全労働基準監督署並びに全ハローワークを開庁。
- ・ 現時点で人的被害無し。
- ・ 物的被害については、多久市ふるさとハローワーク（佐賀労働局）及びハローワーク西海（長崎労働局）において停電が発生し、前者ではシステムの使用不可、後者では庁舎電源・システム・電話が使用不可となっていたが、9月8日（火）に復旧済み。
- ・ 引き続き情報収集に努める。

以上